

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山福富校

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 感染症対策のため、密を避けた環境整備を目指します。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 適切に配置しています。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | 玄関は車通りが多く、危険な場合があります。事業所前の車道は車通りも多い為、小さなお子様は手をつないでいただくよう声掛けさせていただいています。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 毎日ミーティングを行い、職員間で必要な情報を共有しています。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 集計後に職員でミーティングを行い、改善が必要な点について共有認識を持つようにしております。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 評価結果は、教室内に設置し、また HP 上にも掲載しております。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 現在は行っていません。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 入社時の初任者研修をはじめ、全職員が研修・事例検討会に参加しています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 事業所内で共通のアセスメントシートを活用し、保護者様への聞き取りを行い、個別支援計画の作成時に反映させています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 年 1 回を目途に、利用者様のアセスメントを実施しております。今後も継続して行っています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | プログラムの固定化を防ぐため、必要に応じて職員間で相談・議論を行っております。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 特性や気持ち・興味に合わせて支援を実施しております。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | その時に必要であると感じる支援を、計画に記載の範囲内で行っております。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 個別支援中心のため、集団活動は行っていません。対大人との活動で、複数人（児童 1、職員 2 など）と関わる活動はさせていただいております。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 職員間で必要な情報を共有しています。支援時の座席など、配慮事項は職員間で打ち合わせを行っております。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 毎日のミーティング時に、支援の振り返りを行い、職員間で必要な情報を共有しています。 |

| | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | 毎回の支援記録を作成し、見直すことでお子様の成長や環境の変化に合わせて、支援内容な方法を検討しています。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | 6か月毎にモニタリングを実施し、個別支援計画の更新を行っています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | ○ | | お子様の課題に応じて、基本活動を複数組み合わせ、支援を実施しています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | ○ | | 担当指導員が中心に参加しています。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | 学校との連携が必要な利用者様や、保護者様から要望があった場合に、保護者経由で情報共有させていただいております。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | ○ | 現在、医療ケアが必要な児童は在籍しておりません。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 保護者様のご要望に応じて、積極的に情報共有を行います。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | ○ | 保護者様のご要望に応じて、積極的に情報共有を行います。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | ○ | ご要望に合わせて、他機関との連携が取れるように取り組んでいます。本年度は外部研修にも参加致しました。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | 地域交流につきまして、限られた支援時間の中での実施が難しく、現在は実施していません。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | | ○ | 日程調整が難しく、参加が難しい際は、他事業所との情報共有の元、連携を図っております。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 毎回の支援後に、保護者様への支援内容のフィードバックを行っています。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | 支援後のフィードバック時に、必要に応じて相談支援をさせていただいております。ご要望がある方は、別途面談時間も設けさせていただいております。 |
| 保護者への説明責任等 | ⑳ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 運営規定や利用者負担につきましては、利用契約時にご説明させていただいております。教室内にも掲示しております。 |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 支援後のフィードバック時に、必要に応じて相談支援をさせていただいております。ご要望がある方は、別途面談時間も設けさせていただいております。 |
| | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | 現在、保護者会等の開催予定はございません。保護者様向けの講演会や研修案内は随時行っております。 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|--|---|---|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 事業所内に受付者・解決責任者を選任し、苦情受付体制を整えています。いただいた苦情につきましては、社内フローを定め、迅速かつ適切に対応しています。保護者様への周知は、個人情報等に配慮し、配布物や LINE 等を活用してお知らせさせていただいております。 |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | ブログ更新や利用者様に向けた LINE 配信を行っております。 |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 鍵付き書庫やパスワード設定等、書類やデータの管理は適切な対応を行っています。 |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | ICT や視覚教材を活用する等、適切な配慮ができるよう心掛けています。 |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 現在は行っていません。 |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 各種マニュアルを作成しております。また、玄関に設置しております。 |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 月 1 回、防災訓練を実施しています。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 毎年、全職員を対象に研修を実施しています。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | これまでに対象となる利用者様は在籍しておりませんが、必要が生じた場合にはマニュアルに沿って対応致します。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | 現在、対象となるお子様は在籍しておりません。面談時に、お子様の特性についてお聞きし、日々の状態の把握に努めております。また、事業所での飲食物の提供は行っていません。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。本年度は、他事業所の事例も共有し、事故の未然防止に努めています。 |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」岡山福富校

保護者等数 (児童数) : 47 回収数 : 46 割合 : 97.9 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|--|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 42 | 4 | | ・個室があるとなお良い。 →別室でお話を伺うことも可能ですので、職員までご相談ください。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 44 | 2 | | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 18 | 21 | 6 | ・自転車置き場が坂で不安定 →駐車台数も多いので、必要に応じて別の場所への駐輪を職員より声掛けさせていただいております。 合わせて、自転車の施錠や荷物管理も声掛けさせていただいております。 ・今通っている方で困っておられる方は見られない。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか | 46 | | | |
| | ⑤ | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | 45 | 1 | | |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 4 | 20 | 21 | ・必要性を感じないので、今のままでよい。 ・希望していない。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 43 | 2 | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 44 | 1 | | |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 41 | 4 | 1 | |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 24 | 20 | ・必要だとあまり思いません(学年や困りごとバラバラだと思います) ・希望していない。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 36 | 9 | 1 | ・苦情対応については公表していない。もしくはない。 →苦情対応後、当事者の方には経過報告を直接させていただいております。苦情を受けて他の保護者の皆様へお願い、という形で LINE や配布物を活用してお知らせをさせていただいております。 |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 43 | 2 | | |

| | | | | | | |
|---------|---|---|----|----|---|---|
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 33 | 11 | 1 | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 43 | 2 | | ・個室ではないため、他の子ども・保護者の話が聞こえてくる。 →別室(事務室)での相談や、別日に面談を実施することも可能です。職員までご相談ください。また、職員からも声掛けをさせていただきます。 |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 42 | 4 | | ・避難訓練についてはお知らせがある。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 41 | 5 | | |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 32 | 6 | 1 | ・学校でイヤな事があっても、きらりに到着すると機嫌よく教室に入っていています。 ・とても楽しみにしています。先生との相性がよいのかと。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 36 | 3 | | ・1回の時間を、中学生は60分は短いので90分は欲しいです。遠方から来ているので、WEB(遠隔支援)ができればより良いのに、と思います。 →個別支援の時間は皆様60分とさせていただいております。支援回数の追加が必要と感じられる方については、こちらからも振替等の提案をさせていただいております。 ・お楽しみの時間(考えるも含め)多いように思う。宿題がスムーズに終わる時は、復習や年齢相応の課題を与えても良いと考える。 →お楽しみの時間は、お子様の特性や様子を考慮し設定させていただいております。今後は、保護者様のご意見を踏まえながら、お楽しみの意義について職員間で再度検討していきます。 |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。